



令和5年8月25日
統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

令和5年8月20日(日)午前11時頃、海上自衛隊は、尻屋崎(青森県)の南東約80kmの海域において、同海域を南西進するロシア海軍ヴィシニャ級情報収集艦1隻(艦番号「208」)を確認した。

その後、当該艦艇が、20日(日)から25日(金)にかけて、三陸沖から房総半島沖にかけての接続水域内を含む海域を南下した後、犬吠埼(千葉県)南の接続水域を出域し、南西進したことを確認した。

なお、当該艦艇は19日(土)に津軽海峡を東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊大湊警備隊所属「すおう」(大湊)、横須賀警備隊所属「えんしゅう」(横須賀)及び第2航空群所属「P-3C」(八戸)により、警戒監視・情報収集を行った。

ヴィンニャ級情報収集艦 (艦番号「208」)



行動概要

